



# 広報 **あくね**

阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数 (12月1日現在)	
人 口	30,030 (-11)
男	13,995 (-2)
女	16,035 (-9)
世帯数	9,652 (+2)



◆今年も顔の少なくなりまして、  
 まち中が喜びとして盛りだくさんの日  
 でした。  
 ◆冬の台風のボカボカ陽気に誘わ  
 れて、市内の牛之浜児童館を訪ね  
 て見ました。

「いっしょでまじかあ、毎日土曜  
 日、乾物屋敷で踊るのさけ足  
 を締めており、「カセひまはたれ  
 もいないよ」と元気いっしょ。  
 ◆あつちあつちいっしょ。  
 「あつちあつちいっしょ」

「まじがいっしょいっしょいっしょ」  
 「あつちあつちいっしょいっしょいっしょ」  
 うなぎとちの返事が返ってきた。  
 かんぱれとちたちよ。

# アンケート

## 調査結果

凡例 青年 一般男子  
数字はパーセント

表一 あなたは、冠婚葬祭の簡素化が必要だとお思いですか。

絶対に必要である	38	100
その時その時で必要である	62	
必要でない		
わからない		
絶対に必要である	71	100
その時その時で必要である	29	
必要でない		
わからない		
絶対に必要である	83	80
その時その時で必要である	17	18
必要でない	2	
わからない		

必要である	19	
その時その時で必要である	25	62
必要でない	19	75
わからない		
必要である	9	
その時その時で必要である	29	33
必要でない	62	67
わからない		
必要である	5	4
その時その時で必要である	35	27
必要でない	60	60
わからない		

### 「モノ」「カネ」より「まごころ」で

# 苦しい時代こそ簡素化の実践を

## 新生活改善運動アンケート調査

### 結婚祝金五千元（希望）

### 現実は一万円（平均）が相場

新生活改善運動（冠婚葬祭等）の簡素化運動を進めている阿久根市で、このほど、市の青年団、各種婦人団体、区長、学識経験者などの一般男子を対象に「新生活改善運動」についてアンケート調査を実施。このほど結果がまとまりました。

それによると回答していたいたほとんどの方々が、冠婚葬祭の簡素化の必要性を認めていることが分かりました。

年々ハブになる一方の冠婚葬祭、なん百人と招いての結婚披露宴、晴れ着姿の多い成人式、子供が生まれたら出産祝、家を建てたら新築祝い、死亡したときの香典など、多額の出費が必要で、家計は圧迫されるばかり、市では十数年前から暮らしよい住みよいまちづくりを進めるために婦人会、自治公民館長を中心にチラシ等の配布などを通じ簡素化運動を積極的に進めてきました。市民の盛りあがりは今、一歩というところで、市当局のかけ声だけが先に進んでいるのが現状です。

今回、市民はこの新生活改善運動についてどのようなように考えているか、市民の考えを今後の行政に役立てるために、このアンケート調査を実施したもので、青年団、婦人会、区長会など一般男子二百五十人の協力をいただき、全員の回答を得ました。

アンケートはあらかじめ八つの設問を設けてそれぞれに考えを答えていただきました。設問内容は①あなたは、家で省資源、省エネルギー、すなわち「節約」を行っていますか。②あなたの地域では、省資源、省エネルギー、すなわち「節約」が進められていますか。③あなたは、冠婚葬祭の簡素化を實行していますか。④あなたは、冠婚葬祭の簡素化が必要だと思えますか。⑤あなたは、生活改善を進めるについて、お祝儀をどの程度にしたらよいと思いますか。⑥お返しについては、どうお考えですか。⑦お宅では、冠婚葬祭の経費として年間、どの程度支出していますか。⑧あなたは、成人式の服装について、どんなお考えをおもちですか。

アンケートの回答は、まず、①

新生活改善運動（冠婚葬祭等）の簡素化運動を進めている阿久根市で、このほど、市の青年団、各種婦人団体、区長、学識経験者などの一般男子を対象に「新生活改善運動」についてアンケート調査を実施。このほど結果がまとまりました。

それによると回答していたいたほとんどの方々が、冠婚葬祭の簡素化の必要性を認めていることが分かりました。

年々ハブになる一方の冠婚葬祭、なん百人と招いての結婚披露宴、晴れ着姿の多い成人式、子供が生まれたら出産祝、家を建てたら新築祝い、死亡したときの香典など、多額の出費が必要で、家計は圧迫されるばかり、市では十数年前から暮らしよい住みよいまちづくりを進めるために婦人会、自治公民館長を中心にチラシ等の配布などを通じ簡素化運動を積極的に進めてきました。市民の盛りあがりは今、一歩というところで、市当局のかけ声だけが先に進んでいるのが現状です。

今回、市民はこの新生活改善運動についてどのようなように考えているか、市民の考えを今後の行政に役立てるために、このアンケート調査を実施したもので、青年団、婦人会、区長会など一般男子二百五十人の協力をいただき、全員の回答を得ました。

アンケートはあらかじめ八つの設問を設けてそれぞれに考えを答えていただきました。設問内容は①あなたは、家で省資源、省エネルギー、すなわち「節約」を行っていますか。②あなたの地域では、省資源、省エネルギー、すなわち「節約」が進められていますか。③あなたは、冠婚葬祭の簡素化を實行していますか。④あなたは、冠婚葬祭の簡素化が必要だと思えますか。⑤あなたは、生活改善を進めるについて、お祝儀をどの程度にしたらよいと思いますか。⑥お返しについては、どうお考えですか。⑦お宅では、冠婚葬祭の経費として年間、どの程度支出していますか。⑧あなたは、成人式の服装について、どんなお考えをおもちですか。

アンケートの回答は、まず、①



誕生 おめでとく

出生地	保護者	区名
浜崎 強志	熊一	(牛之浜)
太田 恵理	和良	(本町)
田畑 進也	耕作	(段)
盛水 智美	政昭	(高之口)
田原真梨子	秀一	(大丸)
花木 綾子	明德	(高之口)
大田 佳世	岳文	(尻無中)
峯 あずさ	孝紀	(高之口)
峯 寿人	孝紀	(高之口)
峯 まどか	孝紀	(高之口)
岩崎 慎吾	益男	(大丸)
下園沙弥香	利一	(高松)
牟田恵里奈	勝志	(牟田)
谷口 伸輔	茂人	(梓)
牧野 志保	敏輝	(彼留)
本蔵 幸絃	勝巳	(浦)
坂井田靖泰	史朗	(段)
岩崎 友美	大輔	(高之口)
福浦 理恵	三則	(黒之浜)
竹原重津佐	清徳	(八郷)
播磨 康平	孝治	(盛本浜)
梶尾 美織	一文	(黒之浜)
井坂 美紀	敬一	(小鹿)

「お祈りします」

西園 富子 54(高之口) 政蔵  
松水 ソノ 81(牛之浜) 忠  
下脇 重光 61(佐瀬) 藤原西郎

表三 あなたは、生活改善を進めるについて、お祝儀をどの程度にしたらよいと思いますか。

項目	結婚式		新築定水祝		七草・入学・進学・就職		出納見舞い		葬式香典	
	20	40	60	80	20	40	60	80	20	40
金額	20	40	60	80	20	40	60	80	20	40
1,000円	56	35	19	12	2	5	5	5	5	5
5,000円	14	17	36	52	14	21	25	14	9	8
3,000円	5	5	25	45	28	45	56	24	15	16
2,000円	2	2	7	31	21	31	68	40	28	40
1,000円			3	8	8	15	14	14	14	14

表四 あなたは、成人式の服装について、どんな考えをお持ちですか。

服装	15歳代・青年		40歳代		50歳代・中高年	
	平服	晴着	平服	晴着	平服	晴着
平服でよい	44	62	76	83	78	81
晴着でよい	6	13	5	17	9	13
どちらでもよい	25	50	19	19	13	2



晴れ着の多い成人式。平服の成人式に改めたいものです

②については(表略)青年、婦人、一般男子とも「まあまあである」という回答がほとんどであり、充分進められていないのが現状である。③については(表略)青年、一般男子のほとんどが「以上」が「実行していない」と回答したのに対して、婦人では各年層とも約五〇%の人が「たまたま実行している」と答えている。又、(表一)簡素化の必要性については、青年、婦人、一般男子とも八〇%以上が「簡素化は絶対必要である」との回答であった。④については(表三)青年、婦人、一般男子の回答を平均すると次のような結果が出た。(一)は現状、結婚式(一万〜三万)・入学、進学、就職祝い(三千元)・出納、病氣見舞い(二千元)・葬式香典(千円〜二千元)。(二)については(表二)青年の「その時々の時が必要」と回答した人が約六〇%

に対して、婦人、一般男子では、約七〇%の人が「必要でない」との回答である。⑤については(表略)平均して五万円、十五万円が大半であった。⑥については(表四)青年の「平服、晴着どちらでもよい」に対して、婦人、一般男子では六〇%から八〇%の人が「平服でよい」との回答であった。アンケート調査を実施した社会教育課では、調査の結果について「省エネルギーや冠婚葬祭、お祝儀等の簡素化については、ほとんどの人が、必要を感じ、ぜひ、どうにかしなければならぬ」と言いつつ、実践が伴っていないという現状である。国や市、ましては家庭の台所など火の車という財政難のこの世の中で、市民みんなが勇気をもって簡素化を實踐して欲しい」と、話しており、今後の進め方として、「チラシ等による広報活動、自治公民館活動を中心とした新生活運動の推進、社会教育諸団体を通じての啓発など幅広く市民運動として展開していきたい。とくに、来年の一月から中央公民館(市民会館)での結婚式は、公民館が決めた諸条件に合った金額による簡素化結婚式を実施していただくことに決めましたので、市民のみなさんご協力をお願いします。」

1月5日

## 成人式

- ◇ 場所 中央公民館(市民会館)
- ◇ 受付 午前9時30分~10時まで
- ◇ 式典 午前10時から

平服で参加しましょう

石沢 光義	前田 サチ	赤木 ツヤ	山下 次郎	中原 ナツノ	山下 アルエ	岩崎 ニ男	西浦 フミ	柏木 光義	西浜 サユ	坂元 オトコ	出口 タタエ	木原 ツ子	尾上 喜蔵	木山 良一	角 イチ	高橋 勝	花田 セン	渡辺 武揚	荒木 伸蔵	切通 クニ
75 (八郷) ミツエ	70 (瀬之下) 晴弘	80 (堀之西) 実	91 (橋之西) 惣一	68 (筒田) 長之助	46 (橋之西) 惣一	71 (駒馬場) エキエ	56 (藤本) 勲	57 (桐野上) 義尚	88 (藤本) 久美	77 (下村) 辰雄	74 (水田下) 和盛	82 (大尾) 勝一	80 (飛松) スナ	26 (本町) 民子	61 (渡留) 秀吉	77 (高) 寛	88 (川畑中) 豊美	74 (新町) 欣和	81 (上野) 幸井政江	84 (山馬場) 兼一



# 念願の排水路建設へ

## 延長千三百メートル、来春完成

### 赤瀬川地区

赤瀬川（中村）地区民の長年の要望であった、排水路の建設が、いよいよ始まり、来春三月末の完成を目標に工事に着手しました。市の総合グラウンドや中村公民館北側一帯は広々と田畑が広がり農業が行われています。しかし、この地区は、グラウンド入口から南まで小さな川があるだけで水はけのよい排水路がなく、大雨の時

は田畑は冠水、国道まで水があふれ、交通を断つなど被害が出て、十数年前から排水路建設の要望が地区から出ていました。市ではこれらを解消するため、このたび排水路の建設にふみ切ったもので、計画では、B&G海洋センター東側約二百メートルの地点から中村公民館までの延長千三百二十メートルに排水路を設置します。



排水路の建設が始まった中村地区

排水路は三面張りコンクリートと矢板組立水路とし、平均幅二メートル、深さ一メートル五十センチの排水路で、総事業費約一億六百万円（電源立地促進

### 折口川下流に 待望の港完成

港がなく、台風時の避難に苦労していた、折口地区一帯の漁業者の為に、このほど待望の港が完成しました。

港は、現在折口川で進められているたん水防除事業の一環として総工事費千三百二十万円で、七月から建設していたもので、防波堤は石積み、東側二十三メートル、西側五十二メートル、港の内部は常時五十隻がけい留できる千七十五平方メートル。港の完成は、同地区一帯の漁業



完成した港

進捗事業補助)で、来春三月末には完成します。総合グラウンド一帯には最近、住宅や工場の建設が相次ぎ、これに伴って排水問題が一つのネックになっていましたが、今回の排水路建設によって一気にこの問題は解消されます。

### 鹿児島県最低賃金

日額 二千八百五十八円  
時間給 三百五十八円

12月4日から適用中

者に「安心して漁が出来る」と言われています。



カーフェリー問題で

高平野母崎町長と川畑市長協議

「就航実現へ向け経済調査」で一致

十一月五日、長崎県の高平野母崎町長が阿久根市長を訪れ、両町の懸案事項である、カーフェリーの問題について協議が行われました。

高平町長の訪問は、十月二日長崎県野田経済部長が川畑市長と協議した内容について確認と、今後の進め方について直接市長と話し合ったものです。

この日の協議で、「カーフェリーの就航については、十数年前と比べ、経済の状況が大きく変化している。専門家をお願いして、経済調査を実施し、そのうえに立って早期就航について両町とも積極的に努力する」と、意見の一致をみました。

昭和四十七年にカーフェリー就航の話しがもたれて以来、石油ショックや経済の変動により就航問題は足るを繰り返していますが、今回両町長の協議により、カーフェリー就航実現に向けて、何らかの動きが起るものとして注目されます。



排水機場完成

折多地区たん水防除事業

折多地区の水田百七十九の冠水対策にと、県が昭和五十四年度から事業に着手している折多地区たん水防除事業のうち、このほど排水機場が完成しました。

排水機場は折口川樋門の下流に大型ポンプを備え、完成した排水機場

建設していったもので、毎秒五、の排水能力をもつポンプ二台が設置

され、導水路から引いた水を排水する施設です。

今後は、野田町餅井に排水路建設の計画が残っています。

消防組合に防火広報車  
日本消防協会から交付



の設立も計画されています。

広報車はニッサンキヤロバン、二千cc、マイクロ型で九人乗り、映写機などを備えています。

また、同組合では、広報車の交付を機会に、防火映画をたたいま上映しています。映画

の題名は次のとおりです。希望の団体等がありましたら消防署へご連絡ください。

●映画題名

ほくらは町の消防隊 十五分  
ほくらは火事がきらいだ 十八分  
あなたは火事の恐ろしさを知らない 二十六分 (一月まで上映)

(写真は交付された防火広報車)

阿久根地区消防組合(管理者阿久根市長 川畑強)に、このほど日本消防協会から防火広報車が交付されました。

防火広報車は、日本消防協会が防火思想の普及と普及を促すため、全国の優秀な団体を選び交付しているもので、今年には阿久根地区消防組合をふくめ全国で四十台が交付されました。

消防組合管内には現在、婦人消防隊四隊、五十五人の隊員が防火と消防訓練に積極的に参加し、めざましい活動を続けており、阿久根地区婦人防火安全協会(仮称)

今月は、健康保険税、市県民税の納期月、期限内納期にご協力ください。



### 上原桐野線など舗装完成

市道の舗装率100%を目標に、市内の市道の舗装を進めている阿久根市ですが、今年はずでにこの11月までに上原桐野線など18路線が完成、地区民の生活道路として喜ばれています。

完成した路線は次の路線です

路線	延長	完成時期
上原桐野線	960m	11月
山下弓木野線	700	7
国道香烟線	106.5	8
B-1号A-4号 (安楽前ふきん)	469	9
A-1号(真中道)	353.5	8
瀬之浦小澁線	250	11
松ヶ根笠山線	270	10
小澁笠山線	400	11
小尻無岩下線	68	10
伊木俣支線	94	10
萩岡大迫線	350	11
深迫線	240	10
下村ユスノ木線	600	11
大川本線	245	11
川畑本ノ牟礼線	615	11
瀬之浦小澁線	800	11
牟田大林線	450	11
長田線	660	11
広川内線	300	11
失対による舗装完成路線		
瀬戸平線	246m	4月
打越線	190	6
山平線	54	5
古里村中線	260	9
山之口線	198	6
瀬之浦線	227	6
風侶迫線	150	7
日暮線	256	7
尾原線	160.5	9
B-10号線(新町)	26.5	10
穴迫線	51	6
栢羽田線	90	6
馬見塚伊線	120	6

市政懇談会は、日頃市民が思っている意見や要望、地域の問題等、市に対しての苦言などを出してもいい、これらを市政に反映させようといふ阿久根市づくりをねらうに、十月二十七日の渡留地区をはじめに、十二月十四日まで、市内十八カ所で開催しました。市側から川畑市長、新伊助役をはじめ全課長が出席。ほとんどの地区が夜間に行われましたが、どの会場にも市

民多数の参加をいただき、ざっくばらんな意見の交換が行われました。市民からは「道路の舗装、改良を」「農業の今後の見直し」「農道の整備を早く進めて」など、とくに道路、農業、漁業を中心とする意見や要望が出され、市の方も、具体的にわかりやすく答弁していました。なお、市では今回の市政懇談会

## 「道路をよくして」など 市民の声続出 各地区で市政懇談会

市では、昭和五十八年度の予算編成を前に、十月から十二月にかけて、市内各地区で市政懇談会を開催。市民の意見、要望を聞きま



意見や要望が続出。市政懇談会

内には桐野地区を中心にキウイが十トン栽培されており、今年も約四十トンの収穫量を見込んでいます。これまで本格的

なキウイの予冷庫がなかっただけに、関係者は安心してキウイの栽培ができるかと喜んでいました。

で出された意見、要望について、内容をよく検討し、処理できるものは早速に、時間のかかるものなどについては今後検討し出来るものは五十八年度の子算に組み入れて処理することとしています。

また、今回市が定めた新阿久根市総合開発計画についての紹介もあり、市民の理解を求めました。

## 「もう大丈夫、キウイの保管」 桐野に予冷庫が完成



完成したキウイ予冷庫

三笠東部地区農業構造改善事業の一端として、八月から桐野萩の地に建設が進んでいた、キウイフルーツ予冷庫がこのほど完成、十一月二十日現地で落成式が行われ完成を祝いました。

## 脇本保育所全面改築 モダンで、屋根には時計台も



来春の完成を目標に工事が進む現場

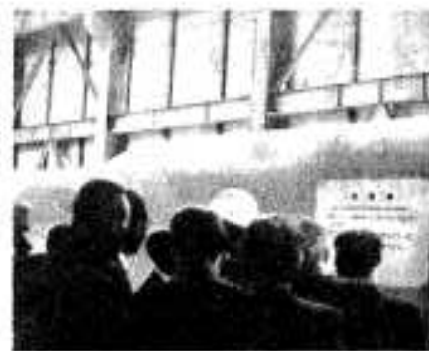
脇本保育所の全面改築が始まり、来年三月末の完成を目標に工事に着手しました。

同保育所は、市内で最初に昭和三十三年に建てられ、今日まで協本地区の子どもの保育の機軸の為に大きな役割を果たしてきましたが、最近はその老朽化が進み、建物の不備が目立つようになり、保育上支障が出ていました。

市では施工費七千二百万円以内で全面的な改築にふみ切ったもので、十一月に工事に着手、完成は来年の三月末を予定しています。

保育所は鉄筋コンクリート造りの平屋で、五千四百平方メートル、室内

は保育室三、ステーション付きの広々とした遊戯室、乳児室、事務室など、保育環境はバツグンになり



唐津火力発電所を視察する一行

そう。また、屋根の上には時計台が付いた、モダンで近代的な施設の整った保育所となります。

### 区長会、火力発電所など視察

市内の区長会から五十人が参加して、十一月二十四日から二十六日までの三日間佐賀県の唐津市、玄海町の発電所と周辺地域の視察を行いました。この視察は重要電源等立地促進対策事業の一環として行ったもので、火力発電や原子力発電の仕組みなど熱心に勉強しました。

## 三百五十人が出席 老人福祉大会

### 川畑さんらを表彰

第七回阿久根市老人福祉大会は十一月十三日、老人福祉センターで行われ、市内七十二老人クラブから三百五十人が出席しました。

上野会長が「福祉大会も七年を数えるに至りました。私たちお年寄りも、いつまでも他人に依存する姿をすて、自分から福祉増進の向上のため努力をし、健康で長生きしよう。」とあいさつ、川畑市長ら来賓が「先輩で経験豊かな、お年寄り皆さんのご意見を指導は、一家にとっても、地域、阿久根市

にとっても貴重なものであり、今後共日を明るく、笑い合いながら、元気で長生きしてください。」と祝福しました。

これより先、会長功労者などの表彰が行われ、本之牟礼老人クラブ会長の川畑富蔵さんら個人十三人と三十三のクラブを表彰しました。

また、内山病院の内山達四郎先生による「老人の長生きについて」の講演も行われ、健康づくりを勉強。アトラクションでは歌や踊り

が出て、老人福祉大会はにぎわいました。



会長功労者など表彰した老人福祉大会

なお、表彰された個人、クラブは次のとおりです。

- 会長功労者表彰 川畑富蔵(本之牟礼) 比澄天(瀬之浦下)
- 吉田市次郎(牟田) 春田菊雄(眞) 花木東一(弓木野) 大瀧休次郎(大瀧)
- 優秀老人クラブ

- 新町 尾原 瀬之浦上 長迫 下村
- 会員功労者 小田庄吉 黒藤源吉 富永太次郎 本村近吉
- 感謝状授与 樋口健児 若松益雄 新野紋太

- 昭和五十七年度花いっぱいコンクール優良クラブ(順不同)
- 古里 下村 大川島 橋之浦西



# 市役所の年末年始の仕事案内

十二月二十九日から昭和五十八年一月三日までの年末年始は、恒例により、市役所の業務も休みます。市民の皆さんには多大のご迷惑をおかけいたしますが、ご協力とご理解をお願いいたします。

## 市役所の業務

市役所は十二月二十八日の午後四時までは平常通りの業務をいたします。二十九日から一月三日までは休みます。また、四日は午前中平常通り仕事をいたします。

計係が促しますので、なるべく早目に会計課へおこしください。

婚姻、出生、死亡はいつでも受け付けます

## 窓口業務

税務課、市民課などの諸証明書等については、二十八日の午前中までにお取りください。  
なお、婚姻、出生、死亡届けについては市役所本庁、三笠支所、大川出張所で休日中でも毎日受け付けます。

## お金のお支払い

工事代金や物品の購入代金など市の会計の支払いは十二月二十八日まで平常通り行います。しかし、年末になりますと会

## 水道の漏水や破損は市の指定工事に

水道の漏水や破損などの事故は次の指定給水工事店にご連絡ください。

十二月二十八日 阿久根ガス  
二十九日 阿久根水道

三十日 大石電気商会  
三十一日 小川電気商会  
〃 太田テレビ商  
一月一日 (株)太田電機工業所  
勝目水道

## チリ収集

チリの収集は二十九日まで平常通り行い、三十日から一月四日まで休みます。五日から平常通り業務を行います。なお、丸内の北薩衛生処理組合塵芥処理場は三十日まで一般持込みを受け付け、四日から平常通り仕事を始めます。



市役所 ③ 1211  
消防署 119  
警察署 110

二日 貴船鉄工所(協本)  
同日 (舞平町)  
三日 伊鉄工所  
西田冷機工業  
四日 マルハ商事  
渡辺金物店

# 熊本で初めての物産展

6日間で 400万円売上げ 大盛況



大盛況の物産展会場

阿久根の観光と物産展が十一月十日から十五日までの六日間、熊本市の鶴屋百貨店で行われ、この期間中四百万円を売り上げ、大盛況でした。  
物産展は市や観光協会、特産品協会などが主催して行ったもので市内から七業者が参加。鶴屋地下一階の特設会場には、阿久根から持ち込まれたメザシやつげあげ、焼酎、タケノコ、ウニなどが山と積み、ハンヤ節が流れる中、ハッピ姿の業者らがさかんにPRに努めていました。

会場には買い物客がひっきりなしに訪れ、足を止めて試食したりお自当の品を買っていました。  
市と観光協会では、熊本での初の物産展の盛況に気をよくし、今後は九州各県での物産展開催に意気込んでいます。

## 消防ミニニュース

(一)は一月から十一月  
十一月の火災発生数 3(24)  
救急車出勤回数 44(55)



健康づくりの食生活

野菜を  
食べよう

健康な体を保つには、食事の栄養バランスに気を配る必要があります。

しかし、カロリーの取り過ぎによる肥満、偏食のための貧血が問題になるなど、みんながみんな、栄養バランスのとれた食事をしていいるとは言えません。好きな食べ物は多く、逆に、嫌いだとあまり箸をつけない、ということになりがちです。

毎回の食事で不足しやすいのは、野菜類ではないでしょうか。特に、ホウレンソウ、ニンジン、ピーマンなどの緑黄色野菜は、子供や若い人たちは敬遠されることが多いようです。

野菜は大きく「緑黄色野菜」と、ダイコンやハクサイなどの「その他の野菜」とに分けられますが、どちらにもわたしたちの体になくならない各種のビタミンやミネラル類が豊富に含まれています。

野菜に含まれるビタミン・ミネラル類には次のものがあります。

・ビタミン類

ビタミンA、C…皮膚や粘膜の健康を保つ。毛細血管や軟骨などを強くする。

・ミネラル類

鉄、カルシウム…血をつくる。歯や骨を強くする。

また、ゴボウ、セロリなど繊維質の野菜には“通じ”を良くする働きもあります。もっと野菜を食べましょう。



# 市民みんなの産業祭

12月18・19日 市民体育館で〜す

	18日(土) 午前10時～午後4時	19日(日) 午前9時～午後2時
展 示 即 売	園芸、花卉、果樹、畜産物、農産物、林産物、水産物、誘致企業製品、老人作品展、工芸品、茶業展、生活食品展	
	○生活工夫展(農産物を利用した漬物類の展示、竹細工、わら工品、実演)	
	その他の催し物	
	○4Hクラブ・やさいも、やき鳥コーナー	
	○生活グループ・うどん、そばコーナー	
	○緑化業者一植木の即売	
	○県酪一牛乳の消費拡大コーナー	
	おまつり広場(19日)	
	郷土芸能、のど自慢、餅つき大会、おにぎりの無料配布、牛乳早飲み大会、焼酎銘柄当て、大声大会、農林水産物に係るクイズ、農林水産パネル展、図画、作文コンクール、チャリティ	



抽選で特産品の景品を当てよう  
1,000円に一枚抽選券



市民に感謝をこめて、年に一度のサービステー、このキャッチフレーズのもと、今年も産業祭が行われます。

産業祭には市内で生産される野菜や花、くだもの、タケノコ、きびなど、塩干、ウニなどの農林水産物や肉、焼酎、くつなどの醸工業製品が一堂に展示され、どれも

市民の二、三割引きで即売されます。

また、今年はとくに市制施行三十周年を記念して「おまつり広場」を設け、郷土芸能の発表や、もちつき大会、大串大会、牛乳早飲み競争などいろいろな催し物を計画して、市民皆まのおこしをお待ちしています。産業祭は市民みんな

## 年に一度のサービステー 海山の幸いっぱい、お祭り広場もあるよ

のお祭り、年末年始のお買い物に  
どしどしお出かけください。

○期日 十二月十八日(土)十九日(日)

○場所 阿久根市民体育館

○主催 阿久根市



にぎわう産業祭  
(今年の会場風景)



走ったぞ、力尽きて、倒れる選手



青年団OBより優勝旗が贈られる



ユニークなスタイルの走車



青年の部で優勝した鶴川内チーム



区間賞のみなさん



山仁田を一齐にスタートする選手

雲り空。絶好の駅伝日和に恵まれた十一月二十八日、第三十一回の市内一周駅伝大会が行われ、阿久根路に健脚を競いました。  
今年の駅伝大会には青年団から四ヶ、職域から六ヶ、一般混成十五ヶの計二十五ヶが参加。脚本山仁田から大川中ゴールまでの二十五、八区間のコースで熱戦が繰りひろげられ総合で大川陸友が、青年では鶴川内、職域では市役所A、一般混成では大川陸友がそれぞれ優勝しました。

苦しかったいどんキバツタど!  
盛大に市内一周駅伝

写真特集



苦しみに耐えて、がんばる。キバレ!



沿道には市民多数が出てさかんに声援

たばこは市内の  
お店で買います

東京都国分寺市にお住いの東源蔵さん夫婦から俳句をお寄せいただきました。ありがとうございます。  
青鷲の抜き足に来る朝の朝  
東 薫子  
摩羅入りに匂ひ朱櫻咲く  
東 薫子  
ふるさとをしたらう歌  
東 薫子  
疏れ来し懐ひ果てなし白雲の  
故郷の山ふるさとの海

国民年金 こんなときこんな年金が受けられます②

母子年金・準母子年金	母子家庭・準母子家庭(祖母が孫を、姉が弟妹をかかえる状態)になったとき
遺児年金	父または母が死亡し、18歳未満の遺児があるとき
寡婦年金	老齢年金を受ける期間を満了している夫が死亡したとき(妻に夫の老齢年金額の半額を60歳から65歳まで支給)

健康料理

きびなごのあめ煮

材料(四人分)

- きびなご 三百g
- さとう 大さじ四
- 酒 120cc
- 水あめ 大さじ一
- しょう油 120cc
- しょうが 三〇g

(つくり方)

(1)塩水で洗ったきびなごを煮たてた調味料に加え汁がなくなるまで煮つめる。  
(2)最後に水あめとしょうがのみじん切りを加えからませる。

雨にも負けず  
交通安全ゲートボール  
佐潟老人クラブが優勝



秋の交通安全ゲートボール大会は、十一月九日市の総合グラウンドに、市内老人クラブから十四軒百五十人のお年寄りが参加して行われ佐潟老人クラブが優勝しました。  
この日は朝から小雨の降るあいにくの天気、大会の開演が危ぶまれましたが、お年寄りの皆さんは雨なんか吹き飛ばせ、「と、雨の中のゲートボールになりました。それでも皆元気一ぱい、体力づくり頑張っていました。」  
成績は次のとおりです。  
優勝佐潟、二位殿、三位高之口、永田下

短歌

免れぬ終焉のこと思ひをり臥床に  
充つる蟋蟀の声

松水 光志

菊地深谷の瀬音すがしく響けども  
運らむ氣力既に吾はなし

森田伊佐子

鶯の声に鳴るてふ寺の窓四十年経  
て再び遊る

河南 節子

夢なれば母の姿は若かりき袖の香  
物に縞の帯しめ

橋崎 幸

阿久根短歌会

大学の入試近づき暫くは会ひに來  
れぬと孫婦りゆく

時任 典子



折田恵司選

あくねのみんな ⑪



「はんすけが落つ」

明治十年の頃のことです。山下の尾崎に四助と三助という仲のいい二人がいました。



このことを聞いた三助も、早速山へ出掛けました。  
そして、大きな松の下を通る頃やはり雨が降り出してきたので、三助は急いでその松の下に雨やどりしました。すると「流るつ、流るつ」と言う声が聞こえてきました。三助は、これだなと思い「流るつなら、流れつみれ」と大きな声で叫びました。すると、三助が雨やどりしていた老松から松やにがどつと流れ落ち、三助はからだ中松やにを浴びて身動きできなくなっていました。

三助の父、半助は息子の婦りが遅いので心配になり、たいまつをともして山へ探しに出ました。「三助ノ三助ノ」と暗闇の中で叫ぶ父の声に、三助は「おうい、おうい」と精一杯答えました。半助は急いで声のする方へ走り、たいまつをふきすと、火が松やにに燃えうつり、むさんにも三助は焼け死んでしまいました。そして、半助も気が動転して足をすべらせ、山からころけ落ちてしまいました。

ある日、四助が尾崎の山奥で雨やどり、土手の下で雨やどりをしているとき、「くゆつ、くゆつ」という声が聞こえてきました。どこで誰が言っているのか、しかもいっこうに止まない声に四助は気が悪くなつて「くゆつなら、くえてみれ」と大声で叫んでしまいました。すると、雨やどりしていた土手がどさっと崩れ落ち、崩れた土手の中から見事な山芋がたくさん出てきました。四助は大喜びして、山芋を担いで家に帰りました。

この事件以来、村の人々は、この山を「はんすけが落つ」というようになったと言われています。

ハイ！元気だよ！



本田潤一ちゃん(右)3歳7ヵ月、新伊宗之ちゃん(中)2歳3ヵ月、浜崎大志ちゃん(左)2歳7ヵ月、市内春畑住宅

# 市民のひろば



## 「金婚おめでとーごさい」 百十七組が出席、祝賀式

結婚五十周年おめでとーごさい  
ますー。十一月十九日阿久根市のBアンドG海洋センター体育館で、結婚五十周年記念祝賀式が行われました。今年が初めての祝賀式で、市制施行三十周年の記念行事です。

市内には現在、結婚して五十年以上を迎えられた方が二百四十組健在で、今回はこの方々全部を対象に記念祝賀式を行いました。この日は、百十七組の夫婦と、病氣などのため夫婦で参加できない方六十九人が出席しました。このな

かには山下遠矢で、大正七年七月に結婚され、今年で六十四周年を迎えられ、結婚歴の一番長い末吉盛蔵さん、トメさん夫婦も元気に出席しました。



会場に着いたお年寄りには、まず体育館正面にサッキの笛を記念植樹、夫婦仲よく植え込んでいただきました。

記念式典では川畑市長が「大正昭和の苦難の世帯を夫婦仲よく手を取り合せて、克服され、一家と地域、さらに阿久根市のために尽くしていただき感謝申しあげます。今後とも夫婦仲よく、元気で楽しくお暮らしください。」

昨年につづき総合優勝を飾りました。

昭和二十七年、市制施行発足と同時に始まったこの大会、今年は当初八月に計画されていましたが、台風のためこの日まで延期されていたもので、剣道、柔道、蹴球など九種目(囲碁はオープン)に百二十人が参加、観客を深めながら競技を行いました。各種目ごとの成績は次のとおりです。

### 三地区大会 阿久根が総合優勝

第三十回三地区(牛深市、全長島町、阿久根市)観音体育大会は、十一月十四日長島町を会場に行われ、七種目に優勝した阿久根市が

一位種目 剣道、柔道、蹴球、ソフトボール、バレーボール女子、家庭婦人バレー、卓球、ゲートボール、また、弓道三位、野球二位、バレーボール男子二位、オープン

と、五十周年を祝福しました。

このあとお祝い状が、阿久根校区代表の牧内義雄、チョマツ夫婦ら校区の代表者千人に贈られました。このお祝い状は市内での該当者全組にも贈りました。

式典のあとは、アトラクションに入り、べんとうを食べながら、みどりの会の方々の踊りを心ゆくまで楽しみ、結婚五十周年を祝いました。

種目の囲碁は優勝しました。

イモ堀りを楽ししむ  
仲よし学級の子どもたち

十一月五日、阿久根小学校と阿久根中学校の仲よし学級の子どもたちが国民宿舎近くの畑で、イモ堀りを楽しみました。

イモ堀りには二十二人の子どもたちと、父兄らが参加。三ヶのイモ畑で、一時間にわたってイモ堀りを、約二百kgを収穫しました。取ったイモはさっそくかまそで、メザシをさかかに食べて、収穫の喜びを肌で体験しました。



郷土のために役立てて  
近畿地区阿久根会より寄付金

近畿地区阿久根会(田原喜己会長)では、このほど秋季レクリエーションを催し、会員の親睦を深めました。会には百二十人の会員が参加、焼酎をくみかわし、阿久根ことばで話がはずみにぎわいました。この会の中で、郷土阿久根のために何か役立てようとして募金を募ったところ、会員から多額の寄付が寄せられ、このほど市に送られてきました。市ではさっそく図書館に本を購入、市民のために役立てることにしました。近畿地区阿久根会の皆様ありがとうございます。

体育指導功労者として  
吉野さん 全国表彰

体育指導委員功労者として、市内本町の吉野清任さん(まじ)が、文部大臣表彰を受けることになり、十一月二十五日奈良県で行われた



全国体育指導委員研究協議会で表彰されました。

「シカのエサに、カライモ贈る  
脇本小の子どもも150キロを



「シカのエサにしてほしい」と脇本小学校(今村吉秀校長)の子どもたち五

人が、十月二十五日市役所を訪れ、カライモ百五十、を市に贈りました。このカライモは同小がゆとりの時間を利用して、学校近くの約六

カライモを贈った脇小の子どもたち

アールの畑でつくったもので、収穫したらびっくりするほどありました。子どもたちが相談し、大島のシカに贈ることになったものです。現在、大島には百二十頭

のシカが放し飼いにされていますが、冬場にはエサが不足し、シカも腹をすかしており、さっそく観



親子で楽しく歩け歩け大会

笠山登山でふれ合い  
脇本校区で歩け歩け大会  
脇本校区子ども会育成会で、十一月二十三日、笠山登山をふくむ

校区内十七、の歩け歩け大会を実施。校区内から親子連れなど百三十八人が参加、体力づくりと親子のふれ合い、それにふるさととの勉強にと一日登山を楽しみました。

吉野さんは、昭和三十八年から本市の体育指導委員として市民の体力の向上、スポーツの振興に尽くされています。

幼稚園児を募集

市内の阿久根、めぐみ幼稚園で来年度入園する園児を募集しています。詳しくは各園におたずねください。

料理店、飲食店、旅館などの使用のさいは公給領収書を受け取りましょう。

先祖をしのび

七百九十七回目の氏神祭り

脇本の隈元家



先祖の供養する隈元さん夫婦

先祖をしのび、毎年氏神祭りを続けている旧家が市内脇本にあり、今年も十一月十一日、七百九十七回目の祭りが行われました。祭りを続けているのは古里の隈元直信さん(まじ)。隈元さんの先祖は、一八五年の壱の浦の戦いで敗れた平家の落人で、落ちのびて古里に住みついたのが旧暦の十一月十一日、以来、ずっとこの日氏神祭りが続けられています。

先祖をしのび、近くにあるほころに、赤飯をツバキの葉でつつみ、水と塩と竹カゴに入れて供えます。食事は、ツバキの葉に塩を入れ、ツバキのハシで赤飯を取り塩につけて食べ、茶のかわりに水を飲み、当時の先祖の苦勞をしのぶといえます。

最近祭りは新暦の十一月十一日に実施していますが、隈元さんは「後ち後ちにも引き継がれるように」と文書に残しています。



行事催し物など  
とことしお寄せ下さい

③12111内214

お知らせ



市長選挙

一月十三日告示 二十三日投票日

もれなく清き一票を

来年は、四年目ごとに行われる  
統一地方選挙の年です。

阿久根市では、一月二十三日に  
市長選挙が行われます。

これは、私たち住民に代って市政  
を行う人を選ぶ大切な選挙です。

投票できる人

今回の市長選に投票できる人は  
昭和三十八年一月二十四日以前  
に生まれた人で、今年十月十日以  
前に転入届けをして阿久根市民に  
なられた人で、投票日まで引き続  
き阿久根市に住んでいる人です。

投票日に

投票できない人は

不在者投票を

投票日にどうしても市外に出な  
ければならない用事のある人、あ

で)に投票できます。(印かんを  
ご持参ください)

時間を忘れないように

投票時間は、午前七時から午後  
六時まで、ただし、第十投票所  
(田代小学校)、第十四投票所  
(本之牟礼分館)、第十七投票所  
(華人小学校)の三つの投票所で  
は、午前七時から午後五時まで  
です。

字のかけない人も投票を

るいは出産、その他の事由でやむ  
を得ずその日に投票できない人は、  
市選挙管理委員会において、一月  
十三日から一月二十二日まで(毎  
日午前八時三十分から午後五時ま

投票用紙には、自分で書くのが  
原則ですが、字がわからなかった  
り、体が不自由で字がかけない人  
は、投票所で申し出れば、係員が  
代って書いてくれます。だれを書

犬は必ずつないで飼いましょう  
不用犬は引きとります

最近、まちのあちこちで我がも  
の顔で町を歩く犬をよく見かけま  
す。とくに、今の時期は多いよう  
で、犬の放し飼いについて、住民

から市に寄せられる苦情も多くな  
っています。  
犬を飼う場合は必ずつないで、  
他人に迷惑のかからないように、



責任を持つ  
て飼いまし  
よう。犬は  
生まれてか  
ら三ヶ月以  
上になれば  
登録し、定  
期的に狂犬  
病の予防注射を受けることになっ  
ております。  
もし、いらなくなった犬を引き取  
ってもらいましょう。市では引取  
り日を決めていきます。決められた  
日以外にいらなくなった犬を引き  
取ってもらう場合は、出水保健所  
(電話0996663111)へ  
あらかじめ電話してから持ってい  
ってください。  
|| いらなくなった犬の  
引取り日(12月) ||  
日 時 十二月二十日  
午前十時から午後三時三十分  
場 所 阿久根市保健センター

禁止されている行為

○選挙運動の期間

選挙運動ができるのは、立候補  
の届出をした日から投票日の前日  
までで、この期間以外ではできま  
せん。

○選挙運動を禁止される者

選挙事務関係者、特定公務員、  
国又は、地方公務員、教育者、未  
成年者、選挙権を有しないもの。  
○戸別訪問の禁止  
選挙運動のため戸別に訪問する  
ことはできません。

いたかは、絶対に秘密を守ります。  
投票所には入場券を持っていき  
ましょう。

○署名運動の禁止

選挙運動のため、選挙人に対し  
署名運動することはできません。  
○気勢をおおる行為  
選挙運動のため、連呼行為をす  
ることはできません。ただし、演  
説会や街頭演説などは別です。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉  
協議会に寄付がありました。  
ありがとうございます。(敬称略)

- 中島三樹(波留) 松水忠(牛之  
浜) 西園政藏(高之口) 西真久美  
(脇本浜) 角秀吉(波留) 浜崎寛  
(浜) 早水フミエ(橋之東) 石沢  
勇(脇馬場)

○広報送付お礼

東京都府中市にお住いの中野俊  
昭さんより、広報送付のお礼にと  
金一封をいただきました。ありが  
とうございました。

給油所の  
日曜当番店

(1月分)

- 1月8日 熊野丸油庫阿久根
- 1月16日 阿久根石油阿久根  
港
- 1月23日 南国産油阿久根
- 1月30日 阿久根石油阿久根  
阿久根市農協牛之浜